

小山ジュニアカップ競技大会

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールの違反の罰は、「一般の罰(2罰打)」となる。

ローカルルール

1.アウトオブバウンズ(規 18.2)(a)アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2.異常なコース状態(動かせない障害物を含む)(規則 16)

(a)修理地

(1)白線で囲まれた区域。

(2)グリーンの前後やフェアウェイにあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

(b)動かせない障害物

(1)排水溝

(2)小砂利などを使用して舗装した区域。小砂利やウッドチップなどの個体はルースインペディメントである。

(3)複数の動かせない障害物が接している場合、それらはひとつの動かせない障害物として扱われる。

(4)動かせない障害物と白線でつながれている区域は、その動かせない障害物の一部として扱われる。

3. 不可分な物 以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。

(a)樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけたり、密着させてあるもの。

(b)ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。

4.クラブと球の規格

(a)スロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバードリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b)ストロークを行うとき、プレーヤーは 2010 年 1 月 1 日に施行された

用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。

(c)スロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。このローカルルールの違反に対する罰:失格

5.ゴルフシューズ ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない:伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた 1 つあるいは複数の鋸を有するスパイク(メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない)。このローカルルールの違反に対する罰:規則 4.3 参照

6. プレーの中止と再開(規則 5.7)

(a)即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならず、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:失格。即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b)通常の中止(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b.cd に従って処置すること。

(c)プレーの中止と再開の合図 中止、プレーの再開は、放送でプレーヤーに連絡する

7.練習

(a)ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

8.キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競技の条件

1.参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。

2.スコアカードの提出

マーカーとしての責任を持ち、速やかにスコアカードを提出する義務がある。

マーカーの責任とは

マーカーの責任：スコアカードにホールのスコアを記入し、証明すること。ラウンド中の各ホール終了後に、マーカーはそのホールのストローク数(行ったストロークと罰打を含む)をプレーヤーに確認し、そのグロススコアをスコアカードに記入するべきである。

ラウンドが終了したとき：

- ・マーカーはスコアカードのホールのスコアを証明しなければならない。
- ・プレーヤーに複数のマーカーがいた場合、各マーカーはマーカーをしていたホールのスコアを証明しなければならない。

3.競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

4.使用ティーマーカー 本競技においては、

小学4~6年の部は、赤ティーマーカー

小学1~3年の部は、ゴールドティーマーカー

中学男子の部は、青ティーマーカー

中学女子の部は、白ティーマーカーとする。

5.タイの決定方法

優勝者に同位者が生じた場合には、「マッチング・スコアカード方式」により順位を決定する。

注意事項

- 1.ローカルルール5項において規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- 2.エチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けること非行があった場合には規則1.2aに基づいて失格とする場合がある。
- 3.打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1人25球を限度とする。※使用クラブは、アイアンのみとする。
- 4.アプローチ・バンカー練習場は、使用禁止とする。

